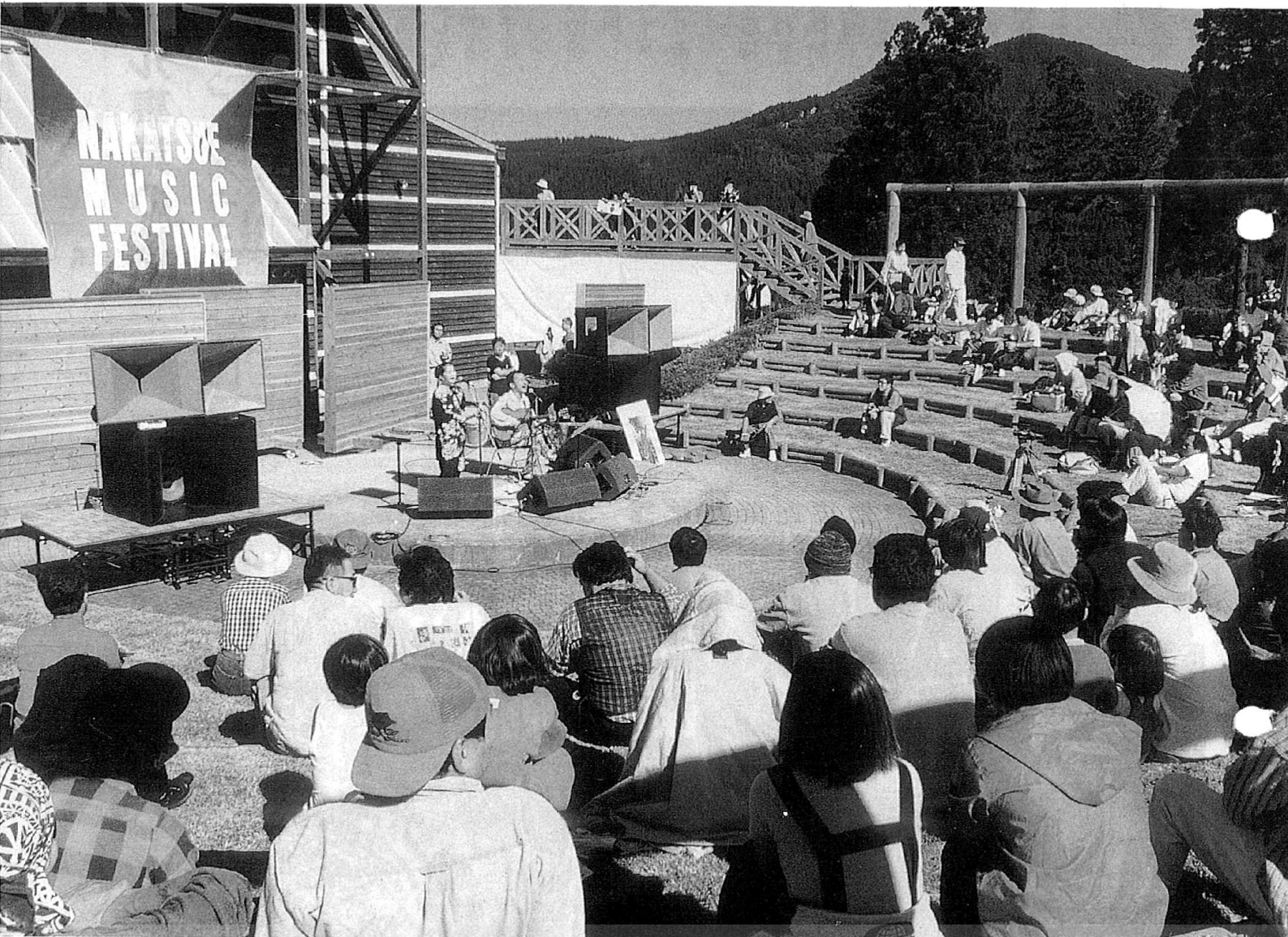


広報

Nakatsue Village NEWS
Nakatsue Village NEWS
Nakatsue Village NEWS

なかつえ

98 / 11
No.387



▲中津江ミュージックフェスティバル・全国ストリートミュージシャン選手権より

なかつえの人口と世帯

(10月末現在)

人口	1,426人 (- 5)
男	689人 (- 4)
女	737人 (- 1)
世帯数	487戸 (- 2)

発行／中津江村

編集／総務課企画情報係

もくじ

- ② 金山リニューアル事業の核
地場産業体験館着工へ
- ② 鯛生金山まつりに2,000人
村民大運動会・野田地区が3連覇
- ④ 中山間地域総合整備事業推進
委員会を開催
広域基幹林道「曾家・中西線」着工
- ⑤ 林業関係功労者表彰に
合谷十二氏と猪野喜見氏
「ふるさと生活技術一番さん」

に原部美穂さんを認定

超未熟児の子牛、順調に育つ

- ⑥ 中学生が村内の事業所を見学
ストリート・ミュージシャン
中津江に集う

- ⑦ HELLO EVERYBODY
—ジョン・マロン—

- ⑧ ⑨ お知らせ・御寄付お礼・慶弔
- ⑩ 中津江村ふるさとまつりのお知らせ
ご存知ですか「天領縁結びの会」

金山リニューアル事業の核

地場産業体験館着工へ

今年春オープンした「大砂金採取場」と並び、金山リニューアル事業のもう一つの核となる「地場産業体験館」の建設工事が着工されました。建物の床面積は七九二㎡で二階建ての建物となり、三月末に完成予定となっております。

切株をイメージした直系十六mのドーム状の外観と木材を多く使用した設計により、訪れた人に森のイメージを強く印象付ける建物となりそうです。

建物の中では中津江を代表する特産物に関連した六つの体験（・わさび加工体験、・こんにやく加工体験、鯛生焼体験、・草木染体験、金細工加工体験、・津江茶加工体験）ができることとなっております。

現在、「地底博物館鯛生金山」では工事の施工に伴い管理事務所と売店をログ売店に、レストランを団体食堂（広間）に移して営業が行われています。

利用者の方にはしばらくの間、ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いいたします。

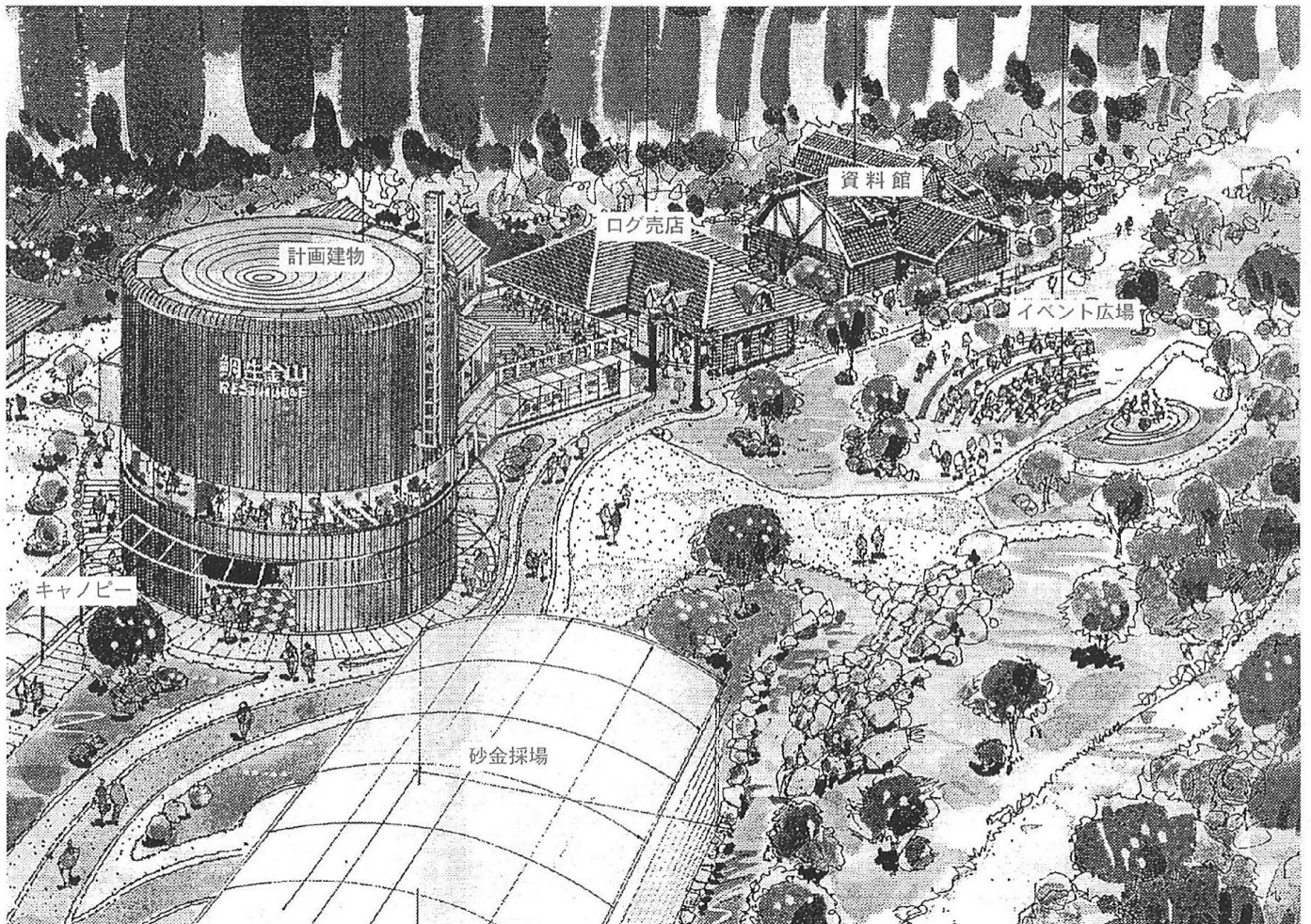


▲現在のログ売店内



▲本体工事に備える撤去作業

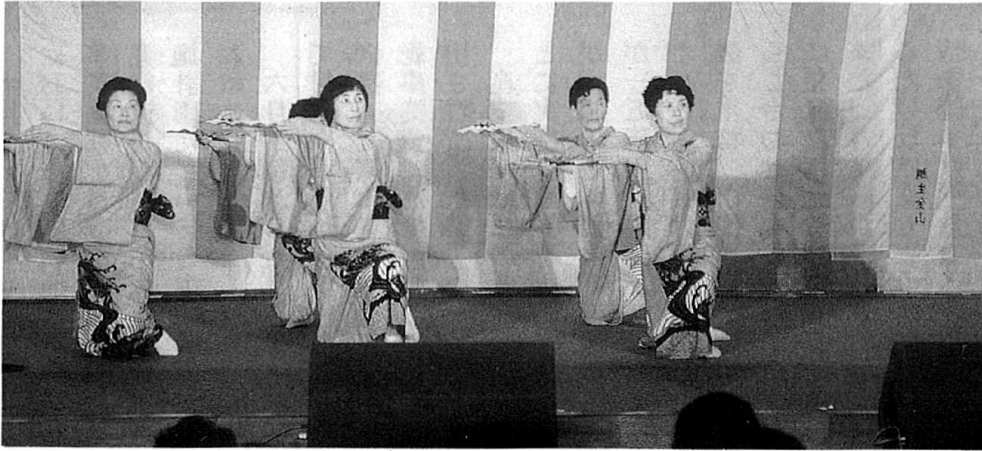
〈地場産業体験館 完成予想図〉



10/4 鯛生金山まつりに二千人の人出

十月四日、第十四回 鯛生金山まつり山神祭が開催されました。「行楽の秋」を象徴するように好天となった会場には、村内外から二千人が詰め掛け、丸太切り競争・だるま落とし等のゲームを楽しんだり、地元金山太鼓をはじめ日田市郡から集まった和太鼓グループの演奏を堪能、「ぼってん荒川歌謡ショー」では会場全体が笑いの渦に飲み込まれました。

また、厳かに行われた神輿行列では可愛い衣装をまとった稚児を写そうと、カメラを構えた一行が神輿行列に合わせて移動する金山まつりならではの光景が見られました。



村民大運動会・野田地区が3連覇

十月十一日、鯛生スポーツセンターで第三回 村民大運動会が開催されました。農繁期での開催となり、体育協会の各支部長さん達は選手集めに奔走されたようですが、子供からお年寄りまで三百五十名が参加し、支部対抗の綱引きやリレーでは地元地区選手への大応援が送られ、会場全体が大変な盛り上がりを見せました。



中山間地域総合整備事業推進委員会を開催

十月二十三日、中津江村役場において、中山間地域総合整備事業推進委員会が開催され、事業経過及び現在作成中である実施計画についての中間報告が行われました。

六月下旬から七月上旬にかけて村内全集落から集められた意向調査で、事業希望数三一六件、総事業費二八億円余りの要望が出されました。

産業課ではこの意向調査をもとに実施計画書を作成しましたが、国の指導による当初事業費が一五億円を限度としていることから、県、九州農政局との協議を重ね、事業要綱・要領に照らし合わせ事業の効果が最大限に発揮されるものを最優先に、また、各集落からの意向を出来るだけ反映させようと、村の実情を国や県へ強力に要望しながら作業を進めています。

会議に集まった推進委員の方々からは実施事業の選考方法、事業費限度額の増額、事業内容の説明等、様々な質問が出されました。

今後は、来年三月の事業認可に向けてこれまで以上の厳しい作業が行われそうです。

広域基幹林道「曾家・中西線」開設工事が11月に着工

中津江村・中西と前津江村・曾家を結ぶ広域基幹林道「曾家・中西線」の開設工事が中津江村と前津江村の両方から着工されることになりました。この林道は中津江村・村道原線中西入口附近を起点とし、林道祝川線の一部を経由、前津江村へと抜けて行くものです。

工事は大分県によつて行われ、工事内容は総延長・十一km、幅員・五m、全線舗装です。

総工費は二十八億円(概算)が見込まれ、工期については現在、平成十四年度までに五・二kmの開設が予定されています。

なお、今年度、中津江村の工事は林道祝川線四百mの拡幅工事が行われることとなつています。林道「曾家・中西線」の開設は両村の広大な

森林資源の効率的活用促進と生産性の向上を可能にすると共に、これまでスノーバー林道だけに頼つてきた前津江村への道路事情を改善し、大山町へと抜けるバイパス機能も確保することになります。





林業関係功労者表彰に 合谷 十二氏・猪野 喜見氏

十月十七日、台風十号接近のため、会場を日田松柏園シテイホールに変更して開催された「98豊の国森林と木の祭典」及び第二十回日田林業まつりの式典において、林業関係功労者の表彰が行われました。

「98豊の国森林と木の祭典」における林業関係功労者表彰では、素材流通部門で栃原の合谷十二氏（合谷運送）が三十六年間の長期にわたり地元林業に貢献したことを認められ、大分県知事より感謝状が贈呈されました。

また、第二十回日田林業まつり表彰では、林業・木材産業功労者部門で藤蔵の猪野喜見氏が四十六年間の長期にわたり山林作業に従事し、地元林業に貢献したことを認められ、日田林業まつり実行委員長（日田市長大石昭忠氏）より感謝状が贈呈されました。

「ふるさと生活技術一番さん」に、原部美穂さんを認定

大分県の活き活き農村づくり推進事業の一環として、今年新たに県内で六十三名の「ふるさと生活技術一番さん」が認定されました。

地域の活性化の役割を果たすことができる方で、食生活、工芸、遊具などの農村文化、技術を誰にでも教えることができる方ということで、中津江村では和裁の技術を持つ栃原の原部美穂さんが認定されました。原部さんは訪問着なども作成することができますが、浴衣であればミシンを使い、初心者の方でも作ることもできるそうです。

原部さんの指導をいただき、一度チャレンジされてみてはいかがでしょうか。



飼い主の努力が実り 超未熟児の子牛、順調に育つ



▲10月15日 計量時の子牛

九月三十日、平東洋和（平集落）さん宅で、大変小さな子牛が生まれました。

この牛は本来十一月二十五日に出産される予定でしたが、二ヶ月近くも早く生まれたため、体重が6kg弱しかなく、体毛も生えていない状態でした。

平さんは子牛が生まれた直後から一週間、日田の酪農家に行つて初乳をもらい、自力で乳を飲むことができないう子牛の胃に口から管を入れ授乳を行いました。

その後は粉ミルクを四十度のお湯で溶き、一日三回与えるようになり、十月十五日の計量では十二・二kgまで大きくなりました。

平さんは「通常の牛は二十五kgから三十kgで生まれてくる。ここまで大きくなっただけでも奇跡的ではないかと思う。」と話されていました。まだまだ予断を許さない状況で平さんのご苦労も大きいとは思いますが、なんとか無事成長してほしいものです。

「自分の村を知りたい」

中学生が村内の事業所を見学

十月六日、津江中学校の生徒が自分達の村を知ろうと、中津江村・上津江村の事業所・八箇所を訪問、生徒達は自分の興味のある事業所ごとに分かれた八名前後のグループで見学や実習を行いました。

中津江村では「なかつえ保育園」・「安寿園」・「つえA.P.」・「JA津江」の四箇所を生徒達が訪れました。

取材を行った「つえA.P.」では長

谷部所長の説明を受けた後、こんにやく作りの実習が行われました。

衛生管理にも注意がはらわれる作業となるため、生徒全員がA.P.の用意した作業着に着替え、こんにやく芋の皮剥き、すり潰したこんにやくを丸めて茹でる作業を行っていました。

これまで津江中学校では、この時期、バス遠足を行っていましたが、自分の住んでいる村にも目を向けようということから、今年、事業所訪問を行うことになったそうです。

後日、生徒達が書いた感想文には

- ・ 職場の苦勞がわかった。
 - ・ 職場のシステムに感心した。
 - ・ 施設を詳しく見ることができた。
 - ・ 村の状況を知ることができた。
 - ・ 電話対応の大切さがわかった。
 - ・ 農業に興味がわいた。
- 等、いろいろな感想が書かれていました。



ストリート・ミュージシャン 中津江に集う

第十九回 中津江村ミュージック・フェスティバルとストリートミュージシャン全国大会が十月二十四日、二十五日の二日間、中津江村民ホールで開催されました。コンサートでの使用が始めてとなった野外ステージでは、会場全体が開放的な雰囲気、観客が立ち上がり出演者と一緒になって踊る場面もありました。

また、中津江村から出演した永瀬安伸さんのステージでは地元の人を中心に大きな声援が送られていました。



▲トップを飾ったヒットパレードの皆さん



▲日田出身の山崎ハコさん



▶地元を代表して永瀬安伸さん

住宅需要実態調査にご協力ください

建設省では、都道府県・市町村の協力のもとに、12月1日、全国各地において「平成10年住宅需要実態調査」を行います。

この調査は、全国の家庭の皆様が、住宅やまわりの環境について日頃どの様にお考えになっているかなどを伺うもので、国や地方公共団体の住宅施策を行ううえで重要な資料となるものです。

国が実施する調査は、全国で約11万世帯となっていますが、本県では県による追加調査を含め、無作為に抽出した約8千世帯に調査をお願いします。

11月24日から12月7日までの間、統計調査員証明を持った調査員が、対象となった世帯を訪問いたしますと同時に、対象となった世帯のまわりの住宅地等を調査いたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

大分県土木建築部建築住宅課
電話 097-536-1111
(内・4681)
FAX 097-538-8065

大分県建設技術センター職員採用試験

財団法人大分県建設技術センターでは土木技術職員の採用試験を行います。

受験資格

・上級職

昭和44年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれた人で4年生大学卒業程度の学力を有する人。

・中級職

昭和46年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた人で短期大学卒業程度の学力を有する人。

試験日(第1次試験)

平成10年11月29日

試験会場

大分県共同庁舎14階会議室

申込方法

役場・建設課にあるセンター所定の申込用紙で行うこと。

受付期間

平成10年11月16日まで

問合せ先

(財)大分県建設技術センター
〒870-0905
大分市向原西1丁目3番33号
電話 097-552-3255

苗木のホームステイ参加者募集

西暦2000年の「第51回全国植樹祭」での記念植樹用苗木を1年間育ててみませんか。

参加資格

小学生以上で、全国植樹祭に1人で参加できる方

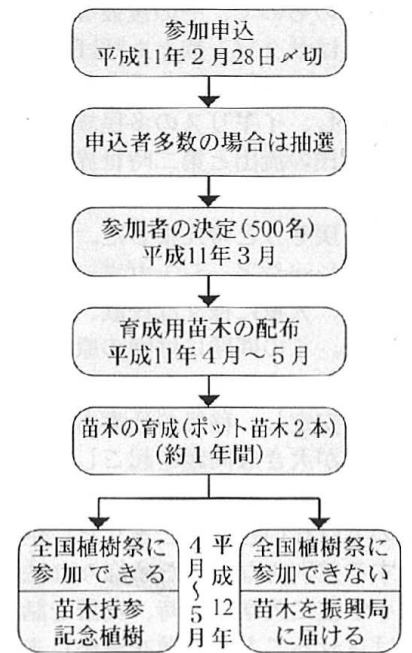
参加申込、問合せ先

参加希望者は、参加申込書(地方振興局、市町村役場に用意)を平成11年2月28日までに提出

(郵送の場合は、当日消印有効)

提出先

〒870-8501
大分市大手町3-1-1
大分県森林保全課
全国植樹祭推進室
電話 097-536-7297



〔御寄付お礼〕

■社会福祉協議会へ

〈香典返し〉

栗原ヨシカ様

二〇、〇〇〇円

長谷部スズ子様

二〇、〇〇〇円

■堤公民館へ

〈見舞返し〉

永瀬 弘信様

二〇、〇〇〇円

■鯛生公民館へ

〈一般寄付〉

斎藤 和彦様

二〇、〇〇〇円

■中川内公民館へ

〈見舞返し〉

桑野 麗子様

三〇、〇〇〇円

〈見舞返し〉

山口恵美子様

三〇、〇〇〇円

■黒谷集落センターへ

〈香典返し〉

栗原 豊明様

三〇、〇〇〇円

■丸蔵集落センターへ

〈見舞返し〉

猪野 哲子様

一〇、〇〇〇円

お知らせ 募集

無料調停相談会を開催

大分地方裁判所日田支部では土地や家のトラブル、お金の貸し借り、割賦販売などのトラブル、交通事故のトラブル、離婚、相続、親族間のもめごと、その他各種の紛争で困っている方に対し無料調停相談会を開催します。

日時

平成10年11月16日

午前10時から午後3時まで

会場

日田中央公民館

相談員

調停委員、裁判所職員

料金

無料

問い合わせ先

大分地方裁判所日田支部

電話 23-3145



大分県職員採用試験 (身体障害者対象)

職種

一般事務

職務内容

知事部局に勤務し、一般事務に従事します。

選考日時 (1次試験)

平成10年12月13日

9:00~14:30

選考会場

大分県総合社会福祉会館
(大分市大津町2丁目1番41号)

申込方法

所定の申込用紙を郵送
(申込用紙は日田地方振興局総務振興課で配布)

受付期限

平成10年11月24日まで

(同日の消印有効)

申し込み・問い合わせ先

〒870-8501

大分市大手町3丁目1番1号

大分県人事委員会事務局

総務課任用係

電話 097-536-1111

内線5200・5212

※受験資格については細かな規定がありますのでお問い合わせください。

インターネット実務講座の開催

内容

インターネットの利用方法とホームページの作成方法を体験をとおして学習。

日時 (4日間)

11月24日・26日

12月1日・3日

午後6時~午後9時 (3時間)

場所

大分県立日田高等技術専門学校

受講料

無料

対象者

企業等に在職されている方
定員

20名

(定員を越える場合は抽選)

募集締切

11月13日

応募先

〒877-0084

日田市朝日ヶ丘576-10

大分県立日田高等技術専門学校

電話 22-0789

FAX 26-3026

応募方法

ハガキ又はファックスに氏名、住所、勤務先の名称・所在地、連絡先の電話番号等を記入し応募先に送付。

〔慶弔〕

○お誕生おめでとう

ごさいます

高迫 永瀬 聖君

池ノ山 梶原野恵流ちゃん (武敏・容土子)

池ノ山 武田莉太郎君 (孝明・紀子)

●お悔やみ申しあげます

宮園 長谷部虎雄様

田ノ原 栗原光成様

荒瀬 中元キミエ様

【訂正】

十月号〔御寄付お礼〕で記載しました

〔香典返し〕

栗原定雄様

一五、〇〇〇円は

〔見舞返し〕の誤りでした。

訂正してお詫びいたします。

■宮園公民館へ
〔香典返し〕
長谷部スズ子様

二〇、〇〇〇円

第18回

中津江村ふるさとまつりの

お知らせ

十一月二十二日(日)
第十八回目となる「ふるさとまつり」が今年
は中津江村民ホールで
開催されます。

「ふるさとまつり」
は水と緑に恵まれた中
津江村に住む「人」、こ
の地で生産された「物」、
そして人と物がかもし
だす「文化」をテーマ
とし、産業・文化の振
興は勿論、村民相互の
親睦を深める「ふれあ
いの場」となることを
目的として開催されま
す。

今年では会場が村民ホ
ールということ、ホ
ールならではのイベン
トとして「シネマ・シ
ネマ・シネマ」と題し
ての映画上映会や「郷
ひろみそっくりショー」
が予定されており、会
場を賑わわせそうです。
また、豊かな自然の
中で収穫された逸品ば
かりを競り売りする農
産物即売会、一年に一
度しかオープンしない
屋台村での食事も楽し
んでください。

〔イベント内容と時間帯〕

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
《野外ステージ》							
開会式・表彰式等		10:00-10:30					
YMCA発表会			10:30-11:00				
音楽発表会				11:00-11:30			
金山太鼓					12:00-12:30		
芸能発表会						13:00-13:30	
郷ひろみそっくりショー							14:00-14:30
コミックジャグラー							14:30-15:00
《ホール内》							
文化教養典		10:00-15:00					
シネマ・シネマ・シネマ		10:00-15:00					
《野外広場》							
農林産物品評会		10:00-11:00					
ぼぶら選手権大会		10:00-11:00					
環境コーナー		10:00-15:00					
ちびっこランド		10:00-15:00					
ふれあい動物園		10:00-15:00					
囲碁・将棋対決コーナー		10:00-15:00					
機械機具展示		10:00-15:00					
屋台村(バザー)		10:00-15:00					
農林産物即売会		10:00-15:00					
宝さがし				12:00-13:00			
福引コーナー					13:00-14:00		

ご存知ですか

「天領縁結びの会」

平成三年三月に結成された「天領縁結びの会」
は日田地域の若者の定住を促進すると共に、適齡
期の男女の結婚について会員相互の連絡協調のも
と、それぞれの情報交換を行ない、結婚難の解消
を計り、地域の発展に寄与することを目的として
設立されました。

現在、会員として三十三名の方がボランティア
として活動されており、会に登録した独身男女の
お見合いの場を設けたり、交流会(過去四回開催
・第五回目を来年二月に予定)を開催しています。
これまで「天領縁結びの会」で結婚したカップ
ルは三十組を数え、現在、登録されている方は百
名を超えています。

晩婚化が進む現在、中津江村でも適齡期を迎え
た独身の方が増えつつあります。

「そろそろ身を固めたい」、「家庭を持ち、落ち
着きたい」と考えている方、或いはそのような方
が家族にいらつしやる方は一度「天領縁結びの会」
へのデータ登録をご検討ください。

《登録方法》

「天領縁結びの会」所定の登録用紙に必要事項
を記入して提出してください。

(登録用紙は事務局に用意してあります。)

費用 一、〇〇〇円(登録時に)

申込み・連絡先(事務局)

日田市日の出町一〇一

(日田松栢園シティーホール内)

電話 二二一―一五五

※交流会に参加する場合は三、〇〇〇円程度の参
加費が必要です。